

令和4年3月7日

ご利用者様
ご家族様

医療法人社団 井上医院
通所リハビリテーション Casa
理事長 井上正司

新型コロナウイルス感染者発生に係る臨時休業のお詫び

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は当事業所への格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度2月18日に職員1名がCOVID-19（以下：コロナウイルス感染症）の検査が陽性となり、さらに2月26日に職員1名について同じく検査が陽性であるとの連絡を受けました。
当施設では、従来より施設内の衛生管理をはじめ感染拡大防止対策を徹底しているところであり、この2件については職員の勤務状況から繋がりはありませんが、ご利用者様の安全・安心と全職員の健康を守ることを第一に考えた結果、3月5日まで通所リハビリテーション Casa・訪問リハビリテーション・夕食弁当提供を休業することとしました。
このような長期の休業は Casa 創設以来初めてのことであり、Casa の理念である「ご利用者様の日常生活向上を支援し、ご利用者様に安らぎと生きがいを感じて頂く」が提供できない事、またご家族様が安心して仕事などに向けて外出が行ない難くなるなど、ご利用者様、ご家族様、関係者の方々には多大なご迷惑をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。
今後は感染対策をさらに徹底し、安心してご利用して頂けるよう、全職員で努力してまいります。
何卒、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

井上正司